

未来へ(東中だより)

第4号 令和4年6月6日

吉野ヶ里町立東脊振中学校 校長 森田 直樹

学校教育目標 未来へ
「知性・感性・耐性」を
共に高める生徒の育成



TEL:0952-52-2529 Fax:52-8184

<https://www.education.saga.jp/hp/higashisefuri-j/>

DSSとDCS 体育大会 5月21日(土)

5月21日は、陽光と風のさわやかな体育大会日和となりました。保護者の皆様には、参観者の人数制限や入校証の携帯をお願いして心苦しくも思いましたが、ご理解とご協力をいただき、大変ありがとうございました。また、地域の皆様を来賓としてお招きできませんでしたが、おかげさまで無事に体育大会を行うことができました。

DSSとDCSというフレーズを、結団式で使いました。「先生達はDSS(出番・支援・承認)で教育を進めます。皆さんはDCS(出番・挑戦・承認)をモットーに体育大会を成功に導いてください。」という話です。コロナ禍でも、できることを工夫してやりたいと思っていました。そして、3年生や各学年のリーダーのリーダーシップと、団員のメンバーシップで見事に成功させたと感じています。

2週間の練習風景や大会準備などを振り返ると、3年生や実行委員が本当によく力を発揮してくれました。特に実行委員は、毎朝のテント設営やグラウンドの整備から放課後の片付けまで、よくお世話をしていました。雨でグラウンド練習ができないときは、体育館内で3年リーダーが、臨機応変に小集団に分けて応援やダンスの指導をしていました。このような「しなやかな対応力」は社会に出た後では特に大切な資質・能力になると考えます。

生徒会種目「∞(無限)」は、試行錯誤や変更の末の決定と聞きました。昨年とは違うオリジナリティを出そうという生徒会本部の思いがよく伝わりました。50m走やリレーでは、どの生徒もゴールまであきらめずに走る姿がとても感動的でした。特に1年B組のバトンリレーは、1年生とは思えないスムーズさで、練習の成果を感じました。部活動リレーでは、日頃から一つの目標に向かって頑張っているチームワークが見られました。

今年度は学年種目を復活させましたが、どの学年も、感染防止対策に工夫を行い、生徒の出番の豊富な種目となったと思います。応援合戦では、全体の構成に工夫の跡が見られ、難しいダンスにも全員が心を合わせて取り組んでいました。総練習までの不完全さを両チームが見事に克服しており、その修正力の高さを閉会式で讃えました。最後の団対抗選抜リレーまで、目が離せない展開で、大声援と感動のうちに体育大会は幕を閉じました。

閉会式後の解団式では、リーダー一人ひとりが団員への感謝の思いを伝え、お互いの健闘を讃えあっており、生徒の「出番・挑戦・承認」を大切にしている本校の行事が成功に終わったものと思っています。特に、お互いの頑張りを讃える「相手の団へのエールの交換」は、お互いを「承認」しあう雰囲気満ちていました。今年度は感染防止のために地域の皆様には参観いただくことができませんでしたが、地域の皆様、保護者の皆様におかれましては、今後とも本校教育に対してご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

東中生みんな頑張る

HGS!

H...表情豊かに よい挨拶!
G...学力高める 時間の管理!
S...精一杯の 自問清掃!



交通安全教室 (5月26日)

5月26日(木)に交通安全教室を開きました。講師は神埼警察署の岩田指導係長と県警本部の渡辺企画第二係長、大久保様の3人でした。岩田指導係長からは、自転車の法令上の留意事項や安全の心構えをわかりやすく教えていただきました。



その後、大久保様からシミュレーターを使っての危険の予知と回避についてご指導いただきました。2名の生徒が実際に映像付きの自転車型シミュレーターに乗り運転を体験し、その映像を全生徒で共有しました。進路変更時の後方確認、交差点での左右確認の重要性がよくわかりました。

今年度本校は、交通安全のモデル地域に指定されています。今後、生徒会生活部と職員が一緒になって、さらに交通安全の推進をしていくことになります。

スケッチ会 (5月31日)

5月31日(火)の午前中に好天のもと、スケッチ会を開きました。梅雨入りを避けて昨年度より3週間早めの実施が功を奏しました。



生徒たちは事前に学習用タブレット端末のカメラ機能で、事前にスケッチをする場所や構図を考えていたためか、スムーズな取りかかりができていたようです。本行事のねらいの1つには、「東脊振の恵まれた風景の美しさを見出し、自然や郷土を愛する心情や感受性を養い・・・」とあります。豊かな自然の中で豊かな表現力を育む良い機会となったと思います。

保護者の声

学年だより・学級だよりから

★学年だよりや学級だよりに寄せられている、保護者の皆様の声を紹介します。★

○最後の体育大会の50m走で、1番になれたのがうれしかったみたいです。応援合戦もみんな笑顔で、楽しそうなのが伝わってきました(3年)

○中学最後の体育大会、負けてしまいましたがクラスがまとまって何より楽しそうに感動しました。一人一人が輝けていてとてもよかったです。(3年)

○天候に恵まれ、応援や競技に団結している姿に感動しました。子どもたちも体育大会楽しかったと言っています。心に残る体育大会だったと思います。お疲れ様でした。(3年)

★今後の予定★

- 6/ 6(月)学校評議員会
私立高校説明会
- 6/ 7(火)1,2年校外学習
- 6/ 9(木)県立高校WEB説明会
- 6/10(金)教育相談
- 6/13(月)各部委員会
- 6/14(火)教育相談
- 6/15(水)全校集会
- 6/21(火)前期中間テスト 避難訓練
- 6/22(水)前期中間テスト 情報モラル教室
- 6/27(月)中総体選手激励会
- 6/29(水)全校集会



家庭と連携して 学習習慣

5月に行ったアンケートによると、家庭学習に取り組んでいると自覚している生徒は、約7割でした。3年生のある1週間の学習時間は、8~10時間が最も多く、22%でした。家庭学習時間の不足が昨年度からの本校の課題となっています。今回右下の写真のようなシートを校内研究で作成しました。家族への「がんばり宣言と応援依頼」のカードです。保護者からの一言を読みましたが、心温まるものが多くありました。今後も活用しますので、どうぞ子どもたちのためにご協力ください。

